

## 九州教区の信徒・教役者の皆さまへ

「主はわたしの牧者 わたしは乏しいことがない」(詩編第23編1節)

＋主の御名を賛美いたします。

新型コロナウイルスの感染は多くの国々でも拡大し、人びとの生活に大きな影響が出ています。また日本国内でも日々感染者が出ており、なお予断を許さない状況にあると言われていています。このような状況の中で、九州教区の各教会でも主日等の礼拝や集会は細心の注意を払って行われていることと思います。またさまざまな集会を延期または中止されたり、愛餐会を中止している教会もあると思います。

2月22日に注意喚起の文書を出してからすでに一カ月が過ぎました。日々の生活や教会生活において精神的な疲労を感じておられる方もおられるかもしれません。このような状況がいつまで続くのかわかりませんが、感染予防を心掛け、いたずらに不安に陥ることなく、一日も早い収束を願いながら、信仰生活を過ごしていきたいものです。

大斎節も半ばを過ぎ、間もなく聖週そして復活日を迎えようとしています。わたしたちにとってもっとも大切な時です。主イエス・キリストの受難を記念する聖なる三日間の礼拝、そしてご復活を祝う礼拝がそれぞれの教会で捧げられることと思います。

主日礼拝などは4月以降もしばらくは3月中と同様に行ってくださいようお願いいたします。どうぞもう一度、2月22日および28日にお送りした文書を皆さんでご確認ください。体調が悪い時には無理せず、また不安を感じられる方は、自宅で教会の礼拝時に心を合わせてお祈りください。礼拝に出席される時には、手指の消毒、マスク着用などを心がけるなどご配慮ください。それぞれの教会でイースターの祝会の持ち方などご検討くださるようお願いいたします。特に礼拝の持ち方については事前にわたしにご相談くださるようお願いいたします。

なお、菊池黎明教会は、国立療養所菊池恵楓園の方針に従い4月も主日礼拝は中止となりました。菊池黎明教会信徒の皆さんのことも覚えてお祈りくだされば幸いです。

聖週・復活日を迎えようとする皆さまのうえに聖霊の導きと恵みが豊かにありますようにお祈りいたします。

2020年3月27日  
日本聖公会九州教区主教  
主教 ルカ 武藤謙一